

海と風の恵みをうけるまち ここは『ことぶきの都』



CONTENTS

- 家族旅 P 4
- 自転車旅 P 6
- 女子旅 P 8
- 魚介・鮮魚店 P10
- 特産品・水産加工会社 P11
- 飲食店ガイド P12
- 菓子・ベーカリー P14
- 道の駅 P15
- 宿泊 P16
- 温泉 P17
- 寿都町MAP P18

北海道南西部に位置する町、寿都(すつ)。
かつてニシン漁で栄華を極め、
現在も寿都湾の豊かな資源の恩恵を受ける港町。
350年以上の歴史と伝統、
そして美しく自然豊かな景観と新鮮な食の宝庫。
寿都で、あなただけの旅を楽しみませんか。



海の恵み

豊かな寿都湾が育む魅力

町の繁栄を支えてきた寿都湾。ここは豊富な水産資源が育まれる「母なる海」。春は寿かき・小女子・サクラマス、夏はウニ、秋はホッケ・鮭、冬はタラ・アンコウと、四季折々の食を堪能できる宝庫。

風力発電

だし風が生み出す自然エネルギー

「だし風」と呼ばれる春から秋にかけて吹く局地的な強風を有効活用し、全国の自治体として初めて風力発電を導入。強風はクリーンエネルギーに姿を変え、町づくりへ還元。

歴史

350年の伝統が紡ぐ町

1600年代当初より和人が集落を形成し、海産物と日用品との交易が行われていた寿都は、1604年の記録に松前藩の「商場」として「オタスツ」「スツツ」「イソヤ」と地名が記されており、北海道内においても古い歴史を持つ港町。先人たちが築きあげてきた町は2018年に開基350年を迎えた。

春のイベント



春の海フェスタ&軽トラ市

夏のイベント



寿都神社例大祭



寿都漁港納涼花火大会

秋のイベント



秋の海フェスタ&軽トラ市